

ビタミンBook



17号

2019.1



発行: 笠田高等学校図書館

新しい年が明けました。今年も笑顔あふれる年となりますようにと思います。

さて、お正月といえば、家の玄関などに「しめ縄」を飾るお家も多いです。しめ縄は「注連飾(しめかざり)」と言われ、歳神さまの道しるべのようなもので、その年の歳神さまが間違わずに家に入れるように飾りました。このしめ縄を1月15日の小正月に神社や寺の境内などに持ち寄って焼く行事を「どんど焼」と言います。地域によって焼く場所はさまざまです。

参照:『生活ごよみ正月』 講談社

習慣的に何気なく行っている行事にも色んな意味があります。今年もどうぞよろしく。



～図書館からのお知らせ～

☆雑誌をプレゼントします。ほしい生徒は図書館へ来て下さい！

A4 サイズの用紙に下の句が書かれています。
詠み手が百人一首を読むので、下の句を探して
札を取ります。取り札の多い人が優勝です。

みんなでわいわい楽しみましょう。

参加者には参加賞
が出ます。

ジャンボかるたで百人一首大会

日時 2019年1月11日(金)

15:45～

場所 笠田高校 図書館



図書委員がおすすめする本 Part 3



書名:「片目の猿」

著者名:道尾秀介 **出版社:**新潮文庫

為になる度:★★★

あらすじ: 盗聴を専門とする主人公が謎を解いていくストーリー。

おすすめコメント: 謎を解いていくうちに、主人公が持っているコンプレックスをコンプレックスと思わなくなっていくところが、とても良かったと思います。
(2-A 渡部有莉香)



書名:シリーズ「妖怪アパートの幽雅な日常」

著者名:香月日輪 **出版社:**講談社文庫

泣ける度:★★★ **為になる度:**★★★ **恐怖度:**★

癒やされ度:★★



あらすじ: 第2巻…半年間の寮生活を経て、寿荘に舞い戻ってきた。妖怪と人間が入り乱れての日々が再び始まった。

おすすめコメント: 本を読むのが苦手な人でも読みやすい本です。本を読むことが楽しくなります。非日常的なことが好きな人には好きな人にはもってこいだと思います。
(2-B 深野葵)



**新しく図書館
に入りました**

新装版『恋空』上・下
美嘉(著)
スターツ出版 【913】

手紙
東野圭吾(著)
文藝春秋 【913】

3月のライオン 14
羽海野チカ(著)白泉社
【726】

プラタモリ
NHK「プラタモリ」制作版(監修)
富士山 三保松原 高野山 宝塚
有馬温泉
【699】

書名:「浜村渚の計算ノート」

著者名:青柳碧人 **出版社:**講談社文庫

為になる度:★★★★★

癒やされ度:★★★★★ **数学度:**★★★★★

あらすじ: 数学がなくなった世界で、天才少女がテロに数学で立ち向かうお話。

おすすめコメント: 数学が苦手な方にこそおすすめ。わかりやすく数学が学べます。ストーリーもとてもおもしろいので、この機会に是非読んでみてください。図書館に1巻～9巻まで揃っています。
(2-B 山田彩花音)



書名:「…結論。」

ほくはきみが、大切にたまらない」

著者名:花鳥・クジョウ

出版社:講談社文庫

泣ける度:★★★ **恐怖度:**★★

癒やされ度:★★ **切なさ度:**★★★★★



あらすじ: 小6の時に啓介とマリンが会う。マリンから届く手紙はいつも啓介の心の支えになっている。また、同級生のちはるに恋心を抱くが、頭からマリンの事が離れる事はなかった。そんな優柔不断な啓介に、ついに転機が訪れる。

おすすめコメント: この本を手にとった時、タイトルの意味がわからなかったけれど、最後に近づくにつれて、意味を理解することができました。10代ならではの複雑な心の機微が描かれていて、男女関係なく読める青春ストーリーです。

(2-C 鈴木里菜)



